

# 「光・食・文化の祭典～Ayase Base side Festival～」



(写真右から: 土本英樹南関東防衛局長、米海軍厚木基地司令官ジョン・F・ブッシー大佐、海上自衛隊第4航空群司令二川達也海将補、左から2人目: 笠間城治郎綾瀬市長)

平成28年5月28日(土)に神奈川県綾瀬市において米海軍厚木飛行場に隣接する同市の光綾公園野球場で、「光・食・文化の祭典～Ayase Base side Festival～」が開催されました。光のイベントでは約2千本のキャンドルナイト、光と炎の演出が行われ、食のイベントにおいては、同市の名産品：高座豚のハム、ソーセージ等と米海軍厚木基地によるバーベキュー等が出展され、文化のイベントにおいては同市が招致したイベントゲストに加え、米海軍第7艦隊音楽隊、地元高校・中学のマーチングバンド演奏が行われました。

当日、会場にはその前月に米海軍厚木基地の中で行われた春まつりフレンドシップデーに引き続き、日米の交流の積極的な機会にと同フェスティバルへの参加を申し入れていた土本英樹南関東防衛局長をはじめ、米海軍厚木基地司令官ジョン・F・ブッシー大佐、海上自衛隊第4航空群司令二川達也海将補が訪れ、笠間城治郎綾瀬市長と共に日米が協力した祭典を楽しみました。



(米海軍のブースでバーベキュー等を見て回る来場者)

同フェスティバルは、綾瀬市の魅力を市民に再発見してもらうとともに、市外からも多くの参加者に訪れてもらおうと日米で協力し、約3万人の来場者があり、終日賑わっていました。



(左: 笠間城治郎綾瀬市長、右: 土本英樹南関東防衛局長)